

まがせ! 金太ろうきん太!

[中高生のみなさん、一緒にお金のこと話しませんか?]

本動画について

北海道ろうきんでは、SDGsの実現に向けた各種取組みを展開しています。SDGsの17ゴールの中に、「目標4:質の高い教育をみんなに」という項目があります。目標4の達成に向けて、学生向けに社会見学や出前講座などを実施し、マネートラブル防止のための金融リテラシー向上の取組みを行っています。この動画を視聴することによって、少しでも「お金」のこと、「マネートラブル」のことについて考えるきっかけにしてもらえればと思います。

1 成年年齢引き下げとクレジットカード

● 成年年齢の引き下げ

未成年者取消権

18才未満の未成年者が単独で行った契約は判断力が不十分だとして、キャンセルができましたが、成人には認められません。(契約の勧誘に問題がある場合等キャンセルできる場合あり。)
18歳でできることが増えるのは、同時に大人としての判断と責任が必要です。

成年年齢の引き下げ
親の同意が…

- なくともできる あってもできない
- クレジットカード作成
 - ローンを組む
 - 部屋を借りる
 - 携帯を買う
 - 飲酒をする
 - 喫煙をする
 - ギャンブルをする
(競馬・競輪・競艇など)
- 

● クレジットカード

正しく使えばとても便利な一方で、使いすぎや無理な借金、悪質契約のリスクに注意。

クレジットとは「信用」という意味です。利用者の「信用」をもとに、クレジットカード会社が代金を立て替える仕組みですが、長期滞納が続くと、ブラックリストに登録され、将来ローンが組めないこともあります。

- 滞納 → 約束の日までにお金を返さないこと
- ブラックリスト → 金融機関やクレジット会社が融資などの判断材料とする個人信用情報が事故情報として扱われること



ポイント!

成人は社会からひとりの大人として認められることあり、正しい判断力と責任が求められます。クレジットカードは危険性を理解して、確実に支払える金額内で利用しましょう。

動画は、2021年6月現在の法改正内容をもとに制作しています。今後の法律施行状況によっては、内容が異なる場合があります。

2 デジタル化による便利さと裏に潜むリスク

● スマホは正しく使えば便利

簡単に支払い・管理、使い過ぎに注意

買い物や遊びなど、どこでも簡単に決済できるスマホを使えば、金融機関に行かなくても簡単にお金のやりとりができます。データが残るので家計簿なども管理しやすくなります。一方、手元に現金が無くても支払いができるため、ついつい使い過ぎてしまうケースもあります。

● 便利の裏に潜むリスクに注意



✓ マルチ商法

会員になって商品を販売すれば紹介料で儲けられると勧誘され、気付いたら商品を先に買わされてしまう詐欺です。

✓ 個人間融資

スマホから簡単に借金できてしまい、後から過大な要求をされることが多いのが特徴です。

対処方法

- ① 内容をしっかり確認して、納得できない契約はしない
- ② 自分のアカウント管理は厳密に
- ③ 乗っ取りや不正アクセスを防ぐためにID・パスワードの設定をきちんとする
身に覚えのない請求やメールは危険だと認識しましょう!

● 困った時は188に電話！

188とは消費者ホットラインの番号で全国共通です。音声ガイドに沿って、郵便番号などを入力すれば、身近な消費生活センターや消費生活相談窓口を案内してくれます。



ポイント!

スマホは正しく使えば便利ですが、リスクも潜んでいます。悪質商法の手口は高度化しており、若年世代が狙われやすい面もあります。「おかしい」「危険」と判断する力を身につけることが大切です。困ったときは、一人で悩まずに相談しましょう！

テーマ
3

人生100年時代。計画的な貯蓄の大切さ

● 人生100年時代

- ✓ 将来のことを考えてみよう。
- ✓ 色々なイベントがあって結構お金がかかる。



● 考えてお金を使おう



ライフイベントを見据えた備え

お金をいつ、どんな目的に使うかによってお金の準備方法が変わってきます。金融商品の性格をよく知つたうえで、目的に応じて使い分ける・組み合わせることが重要です。

✓ 預金

預貯金には普通預金、定期預金、積立定期預金などがあります。将来のライフイベントを実現するために準備することが大切です。

✓ 保険

みんなで少しづつお金を出し合ってお金を準備しておき、病気やケガ・火災など万が一のことがあったときに、それを使って助け合うのが保険の仕組みです。

✓ ローン

利用金額や支払回数に応じて、借りた金額に利子を上乗せして返済します。住宅や車、進学などで利用されており、返済期間中に発生するライフイベントを予想し、借り入れ計画を立てることが重要です。

✓ 投資

今すぐには必要ないお金を活用して投資信託などの金融商品を長期間運用しながら増やすことを目指します。どのくらい増やす必要があるのか、価格が変動しても大丈夫なのかを見極めながら商品を選んでいくことが大切です。

— ポイント! —

貯蓄をするのに早すぎることはありません。普段から無駄遣いをしないように心がけてみましょう！お金のこと、ライフプランのこと気軽に金融機関に相談してみましょう！

